

有限会社藤誠、日立製コンプレッサーを使用したキャンピングカー用ルーフ・エアコンの可動テストに成功

有限会社藤誠 本社：静岡県藤枝市 社長：木村雄人（054-638-4005）と欧州キャンピングカー用のルーフ・エアコン開発・輸出の実績のある中国デイ・リラックス社と共同開発による、キャンピングカー用冷暖房ルーフ・エアコンKFR-35Jの試作機を日本国内にてインディアナRV輸入販売のキャンピングトレーラー、スワードウィン1550への同社技術陣による実装・可動テスト及び走行テストに成功した。実験時の電源は商用電源とキャンピングカー愛好家の使用実績が多い本田技研のインバータ発電機EU16iも使い、両者での動作を確認した。従来の輸入ルーフエアコンの欠点であった長期不使用により、コンプレッサー内のオイルが硬化、機動電流が増し、日本の電力事情では機動不能となる現象を、どのような条件でも15A以下で起動するよう設計されている日立製の家庭用エアコンのコンプレッサーを使用することで回避させた。また、コンプレッサー及び主要品に日立製を使用することで、国内の家庭用エアコンを扱う業者であれば簡単にそのメンテナンスや補修が容易にできるよう配慮。冷媒ガスも国内に流通するエアコンの大半が使用している代替フロンR401aを使用し、万が一のガス圧低下の際も入手が用意である。ガスの注入用コネクターは日立家庭用エアコンと同じものを使用している。従来の輸入エアコンにはない、日本の一般的な家庭用エアコンの機能も積極的に搭載。1℃刻みの温度設定、リモコン、入切のタイマー設定、ドライ運転、自動風量設定などが装備されている。同社ではこのエアコンを今夏中の発売を目指している。



量産品のスペック（予定）

冷房出力	3,500w
暖房出力	3,800w
外部電源	AC100V（50/60Hz）
定格電流	6.5A / 6.3A（冷房/暖房）
定格電力	1,400w / 1350W（冷房/暖房）
送風能力	420m ³ /h
除湿能力	1.4kg/h
騒音レベル	30dB / 50dB（屋内/屋外）
防水レベル	IPX4
重量	2kg / 38kg（屋内/屋外ユニット）
容積	500×500×90（*50）mm（*室内突起部） / 896×755×350mm（屋内/屋外ユニット）